

## セクシュアル・マイノリティに関する取り組み指標 「PRIDE 指標 2022」において「シルバー」認定を取得

株式会社ベネッセホールディングス（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長 CEO：小林 仁、以下：ベネッセ）は、2022年11月10日、任意団体 work with Pride が策定した、職場における LGBTQ などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ）への取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2022」※において、シルバー認定を取得しました。



※「PRIDE 指標とは」：<https://workwithpride.jp/pride-i/>

### ■ PRIDE 指標シルバー認定の背景

ベネッセは、すべての人の「よく生きる」を支援するという企業理念に基づき、多様な人材がそれぞれの強みを生かしながら、働き甲斐と高い生産性を発揮することを目的に、女性活躍推進、障がい者雇用推進など、さまざまなダイバーシティ推進を進めています。

LGBTQ に関しても、性的多様性への理解を深める啓発活動をはじめ、当事者および職場の関係者の専用相談窓口の開設などについて、社員の声を活かしながら取り組んでまいりました。そうした取り組みの積み重ねが、今年度の PRIDE 指標でのシルバー認定取得につながりました。

今後も、LGBTQ に関する制度の検討やさらなる理解浸透などに取り組み、あらゆる個人が生き生きと働ける環境づくりを目指します。

### ■ ベネッセホールディングスにおける LGBTQ 関連の取り組み

「PRIDE 指標 2022」での評価項目に対して、以下の取り組みを行っています。

#### <Policy: 行動宣言>

- ベネッセグループ人権方針において「多様性を尊重し、国籍・人種・民族・宗教・思想・性別・年齢・障がい・性自認・性的指向・雇用形態による差別や人権の侵害を行いません」「職場内においても多様性も尊重し、自分らしさをお客様をはじめとするステークホルダーの『よく生きる』のために発揮しながら、自らの責任を全うします」と定め、社内周知を実施
  - ご参考：ベネッセグループ人権方針：<https://benesse-hd.disclosure.site/ja/themes/152>

**<Representation: 当事者コミュニティ>**

- 「LGBTQに関する相談窓口」を開設し、当事者社員からの相談のみならず、よりよい職場づくりの相談にも対応

**<Inspiration: 啓発活動>**

- 全従業員および管理職、採用担当者を含む人事部門担当者に対し、それぞれに応じた内容のLGBTQに関する研修を実施

**<Development: 人事制度、プログラム>**

- ジェンダーに関わらず利用できるトイレを社屋各所に設置するなど職場環境整備を推進

**<Engagement/Empowerment: 社会貢献・渉外活動>**

- LGBTQをテーマとした社外イベントへの従業員への周知や参加支援、ならびにグループ各社への意識喚起の発信